

10月度 例会 個人		山行報告書		報告者	小久保	参加 メンバー	CL:杉本 SL:川中 町田、金子、中山(正)、 伊藤(千)、小久保
山域		南アルプス		報告日	11/9		
山名		前尾高山・尾高山		山行日			
山行目的				全豊田登山大会		コースタイム(天候:天気図記号)	

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者



【10/22(土) 曇り時々雨】
08:40 大鹿山荘発
10:00 ハイランドしらびそ着
10:15 しらびそ峠(P)登山口発
11:00 前尾高山山頂
11:15 一本
11:55 尾高山山頂着
12:00 尾高山山頂発
13:15 しらびそ峠(P)登山口着
13:30 ハイランドしらびそ発
14:40 赤石荘(風呂)着

全豊田登山大会で訪れた大鹿山荘を、金子車・小久保車の2台で出発。5社総勢約30名が5グループに分かれての山行だったが、我々のグループは全員デンソー。仲良し山岳部である。山道の最終地点にある「ハイランドしらびそ」というホテルでトイレを済ませ、しらびそ峠に車を停めた(10台くらいは止められそう)。すぐ横のきれいに整備された階段から入山。心配された雨は何ら問題なく、一応レインウェアを着用したものの個人的にはただ暑いだけだった。アラフィフの先輩方は傘をさしての登山。筆者もマネしたが、すぐさま傘は杖と化した。入口付近は笹が一面に広がっており、その中をガサガサと歩く。しばらくしてカラマツの中に一本だけ赤く紅葉したモミジが目をつく。スタートから約45分、シラビソの林の中、前尾高山山頂に到着(2089m)。そこはスルーし、しばらく先の苔むした幻想的な林の中で、杉本 CL から「一本!」の声。「カモンカがいてもいいのになあ〜」という話もあったが、ミミズなどの虫以外お目にかかることはできなかった。アップダウンを繰り返し、「尾高山山頂まで0.5キロ」の看板発見。しかし一同、「あの看板、立てるところ間違ってるんじゃないの?!」と感じるほど、意外にも山頂は遠い。狭い岩場を抜けると、突然ゴールが現れた(尾高山:2212m)。皆で握手をして一息つくが、そこからの展望はほとんどなく、妙に寒いのもあって、写真撮影後早々に下山(山頂滞在時間:5分)。おなか痛い筆者は腰の曲がったおばあさん状態で前のめりに進むが、上りになると突如として牛歩状態になった。それに反し

て凜とした姿で突き進む川中 SL の背中中は頼もしかった。下りは1時間ちょっとでしらびそ峠まで下りてきた。再びハイランドしらびそへ寄ったところ、観光バスが数台停まって中高年のみなさんで盛り上がっていた。金子さんの車の後ろを踊るように跳びはねる黄色い落ち葉たちを見ながら、絶景展望風呂・赤石荘へ向かったのがであった。



確認
(リーダー)
杉本
11/11/0

リーダー所見 小雨の中、苔の生えたブナ林をハイキングし、森林浴を楽しみました。下山する頃には、天気も回復しつつ、南アルプスの一部が見えてきました。SLの川中さんの足取りも軽く、皆を引っ張ってってくれて、頼もしかったです。下山後には、ゆっくり温泉に浸かり、疲れを癒やし、夜の懇親会も楽しく、良い一日でした。

作成
(報告者)
小久保
11/10/3